

宮崎県男女共同参画センター 派遣事業レポート

宮崎県男女共同参画センターでは、みなさまの地域や企業の学習会、講演会等に対して「男女共同参画をお届けする」事業を行っています。

平成29年度も、県内各地の団体・グループ・企業・学校等に伺い、さまざまなテーマで男女共同参画をお届けしてきました。その一部を、受講者の感想（抜粋）を交えてご紹介します。

グループ・団体へ

こんなテーマ…男女共同参画・人権/子育て/防災/DV（ドメスティック・バイオレンス）/デートDV/LGBT（※1）/仕事と生活の調和/からだところ/地域づくり/相談の対応ポイントなど



テーマ

防災と男女共同参画

演題

「いつか来るその時を よりよく生き延びるために」

対象

市民66名

開催地

日向市

講師

宮崎県男女共同参画センター
所長

内容

男女共同参画について/なぜ男女共同参画が必要なのか/防災・復興と男女共同参画/災害に強い地域社会をつくるには 他

<参加者の声>

- ＊ 防災という点から男女共同参画を考えたことは無かったが、今回の講座を通じて、初めてそのような意識を持つことができた。いつ来るかわからない災害時に、女性も男性も一緒になって考えていくことが、みんなが生き延びることに繋がるのだと思った。（20代）
- ＊ 男女共同参画は女性のためのものと思っていたのですが、男性に対する取組も行われていることがわかり良かった。男女ではなく、一人ひとりの多様性を大事にするということが男女共同参画であるということを知ることが出来ました。（30代）
- ＊ 防災と男女共同参画というのが最初はどうつながるのかなと思っていたが、話を聞いて、女性・男性の違いを知り、お互いの意見を持ち寄って、話し合っ、防災についても話し合うことが大切だと思った。（40代）
- ＊ 色々なところで女性の意見が認められると良いと思います。女性の社会進出も必要ですが、男女共同参画が進まないままでは、女性の負担が増えるだけの気がします。（50代）





テーマ 男女共同参画

開催地 日南市

演題 「男女共同参画社会の実現を目指して」

対象 男女共同参画社会づくり審議会委員
および女性人材バンク登録者20名

講師 宮崎県男女共同参画センター
職員

内容 男女共同参画社会とは/なぜ必要? 男女共同参画/性別について/防災と男女共同
参画/身近な事例で考えよう 他



テーマ 男女共同参画

演題 「男女共同参画について」

対象 区組合長42名

開催地 椎葉村

講師 宮崎県男女共同参画センター
所長

内容 固定的性別役割分担意識について/ジェンダーについて/地域における男女行動参
画の現状と課題/男女共同参画社会を実現するためのこれからの取組 他





テーマ 地域づくり

演題 「地域づくりと男女共同参画社会」

対象 町民60名

開催地 高鍋町

講師 たもつ ゆかりさん
(オフィスピュア 代表)

内容

地域づくりの基本価値は人権保障の追求/人権を「自分事」とする身近な人権/
「一人ひとりの人権の尊重」の深化を図る男女共同参画/持続可能な多様性に富
んだ活力ある高鍋町の創造に向けて/私たち一人ひとりの人権・男女共同参画マ
インドが地域を変える 他



テーマ 男女共同参画

演題 「その人が望むより良い生活の実現に向けて」

対象 町民64名

開催地 高原町

講師 宮崎県男女共同参画センター
所長

内容

女性の社会進出、職場環境、働き方/男女共同参画の基本的な考え方/防災/少子
高齢化と人口減少/男女共同参画の視点によるまちづくり 他

<参加者の声>

- ＊男女の格差はまだまだ多く残っているということを改めて実感した。これまでの社会の「当たり前」に流され
れないよう、今後の自分のことも含めてあらゆる立場の人が暮らしやすい社会のために主張していかなけれ
ばならないと思った。(20代・女性)
- ＊子育てについて非常に考えさせられました。男性も育児休暇をとれるよう、まず自分から始めたいと思いま
した。(30代・男性)
- ＊町民みんなで取り組むことが大事だとわかりました。(60代・女性)



学校へ

こんなテーマ…ジェンダー（※2）教育/自分らしく生きる/
性教育/デートDV/LGBT/男女共同参画の
視点によるキャリア教育 など



テーマ

男女共同参画の視点によるキャリア教育

開催地

宮崎市

演題

「わたしの未来を自由に描くワークショップ～」

対象

高校2年生113名

講師

黒田 奈々さん

（NPO法人ドロップインセンター 理事長）

内容

「働く」とは？/ライフ・キャリア・レインボー/「わたしのこれまで・いま・これから」～ライフロールとライフイベント～/「自分らしく働く・生きる」とは 他

<参加者の声>

- ＊講師の話の中で何度も登場した「人生をどう生きていきたいか」という言葉。それは受け身な状態では実現せず、自分でどのように考え、行動するかで変わっていくと思います。私は普段の生き方から受け身の状態で、他人に流されてばかりでした。しかし、今回の講座で自分から行動して変えていくことの大切さがよくわかりました。（女性）
- ＊「生涯経歴の虹」というのを初めてしました。自分の気づきだけでなく、人から意見を言われて納得して、そういう考え方もあるのだなと感じました。また、働くことの目的を考えた時に、家族だったり社会のためという自分以外の事を考えました。働く＝収入を得るというイメージが強かったからです。でも、他の人の意見では、日常生活の充実のため、好きを仕事にする、社会を変えたい、居場所をつくりたい、といったように自分の人生を楽しく輝かせるものだという前向きな姿勢で、私は視野が狭かったような気がします。このように、誰かの意見に触れて自分の固定観念を壊せるのは良いことだと思いました。（女性）
- ＊私の母は今、親の介護に追われています。母も「何となく予想はしていたけど、こんなに早いとは思っていなかった。」と言っていました。話を聞きながら、そういったことも考えて、今までの自分は甘かったな、人生これからいろいろなことがあるんだなと少し不安になりました。しかし、ペアの人が最後の感想で「人生を考えるのは楽しいことだね。」と言ったのを聞いて考えが変わりました。これからの長い人生、いろいろなことが待ち受けています。もちろん不安もたくさんありますが、その分楽しみも多くあるはずです。そう考えると人生設計を考えるのが楽しく思えてきました。自分の考えをしっかり持ち、それを友人と交換し合うことで新たな気づきがあるということも今回の講話で学ぶことができました。（女性）
- ＊「働く」目的などはまだ漠然とした未来のことで考えたりすることはあっても深くは考えていませんでしたが、この講座で将来自分がどのような目的をもって会社で働いたり、どのように社会や人々の役に立てるかを今後も自分で考えていきたいです。様々な人生を想像し、意見や考えを交換できて、自分の今後の人生が少しだけ見えたような気がしました。（男性）
- ＊働く目的について周りの友達と話し合った時に、自分と同じことを書いていたり、自分が思っていなかったことを書いていて、みんなの意見を知ることができました。昔の人は、男性は仕事をして、女性は子どものお世話や料理を作ったりなどの家事をすると勝手に思い込んでいたけど、今の人は女性でも働き、男性でも家事をすることを今日の講座で再確認することができました。（男性）
- ＊「働く目的」については、自分が思いついたものではなく、他の人の意見を聞いてまた新しい発見ができて良かったです。みんなが違った考えを持っていて「働く意味はひとつだけじゃないんだな、とと思いました。これからの人生、何が起きるかが全く分からないけど、この経験はきっと生きていく中で役に立つことだと思えます。（男性）





テーマ デートDV、性教育

演題 「恋愛と性について～自分も相手も大切にする関係づくり～」

対象

大学学生全員、
教職員121名

開催地

高鍋町

講師

宮崎県男女共同参画センター
職員

内容

デートDVについて/性について 他

<参加者の声>

- ＊デートDVにはサイクルがあり、何度も繰り返すということを知った。
- ＊加害者にも被害者にもなりたくないと思った。
- ＊相手のことを考え、思いやっていたい。
- ＊友人にDVを受けている人がいたら力になりたいと思った。
- ＊DVの種類がたくさんあることを初めて知った。
- ＊しっかり避妊をしようと思った。
- ＊今後のために参考になる講義でとても良かった。
- ＊性行為は相手とよく話し合うようにしたい。



テーマ ジェンダー教育

演題

「わたしもぼくも みんなイキイキ ～一人ひとりの違いを大切にしよう関係づくり～」

対象

小学3・4年生、
教職員11名

開催地

日南市

講師

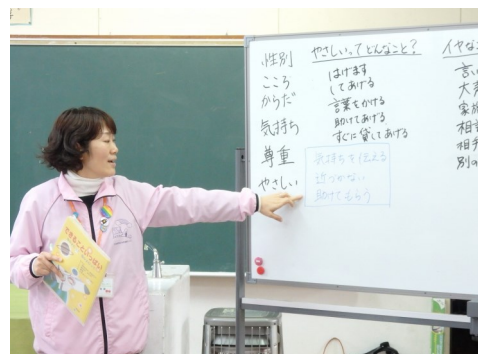
宮崎県男女共同参画センター
職員

内容

「男の子のくせに」「女の子なんだから」と言われたことあるかな？/気持ちってなあに？/女の子も男の子も泣きたいときは泣いていい/気持ちにふたをしたらどうなるの？/3つの解決方法 他

<参加者の声>

- ＊いじめられた時の方ほうを知ってよかったです。さいしょは、「たくましい」のは男の子、「やさしい」は女の子とっていました。でも、ぎゃくの場合もあるとはじめてだったので、びっくりしました。
- ＊「男の子なんだから泣いたらダメ」と言われたことがあって、今回のじゅ業で男の子も泣いていいんだなあと思って安心しました。
- ＊男の子も女の子も一人ひとり良い所があるのがわかりました。





テーマ LGBT（性の多様性）

開催地 川南町

演題 「LGBTについての理解」

対象

東児湯公立小中学校・県立高校
養護教諭、保健主事45名

講師

足立 佳代さん
（宮崎県男女共同参画地域推進員）

内容

LGBTとは/いろんな性別～LGBTについて聞いてみよう～/人権教育における位置づけ/セクシュアルマイノリティをめぐる社会の状況/学校でできることージェンダーの視点から、性別で分けられない名簿 他

<参加者の声>

- ＊一般的に性別は男女に区別されているが、実は区別するものではなく、グラデーションになっていることが理解できました。学校では、男女別に並ぶことやトイレ、制服など男女に分けられるだけでなく、教科書の中でも「異性を好きになる」などの言葉も使われており、様々な面で性的少数者の方にとっては苦痛を感じやすいということを改めて理解しました。また、宿泊を伴う学校行事や健康診断など、様々な縁で配慮が必要なのだと改めて考えました。
- ＊初めてLGBTについての話を聞きました。言葉の意味も理解していない状況でしたので、大変勉強になりました。教師自身がしっかりと学んでお互いが認め合えるような、学校生活が送れるよう力になっていきたいと思いました。
- ＊小さい時から植えつけられた男とは？女とは？という像をなくすのは、なかなか大変で難しいと感じます。小学校ではもちろん、もっと早くから人権的な教育と性の多様性への教育をスタートさせるべきだと思います。
- ＊ジェンダーにとらわれない教育環境づくりをしているつもりでしたが、今回話を聞き、再度見直しが必要だと思いました。



テーマ ジェンダー教育

演題 「子どもたちの可能性を拓く
～ジェンダーに敏感な視点を持とう～」

対象

特別支援学校
職員44名

開催地 都城市

講師

宮崎県男女共同参画センター
職員

内容

男女共同参画について/性別・ジェンダーについて/暴力とジェンダーについて/
こんな時どうする？（グループワーク）/子どもを対象とした取組の紹介 他

<参加者の声>

- ＊子どもたちの可能性を制限しないためには、日頃から私たちが感覚や感性を磨くことが大事だと改めて感じました。
- ＊ジェンダーを意識して関わっているつもりでしたが、無意識のうちに自分の育った環境の中で男らしさ、女らしさが当たり前だと思っていることがありました。
- ＊性教育のあり方についてももう一度確認したいと思います。
- ＊ジェンダーについて自分の価値観や感覚を見つめ直す・気づかされる、深い学びのある研修会でした。



企業へ

こんなテーマ…ダイバーシティ（多様性）マネジメントワーク
ショップ/仕事と生活の調和を考える～ワーク・
ライフ・バランス～/就業の場における男女共同
参画/女性の能力発揮や職域拡大 など



テーマ

就業の場における男女共同参画

開催地

宮崎市

演題

「あるべき男女共同参画の職場像」

対象

企業の労働組合員43名

講師

中嶋 玲子さん

(福岡県男女共同参画センター 元館長)

内容

男女共同参画社会の実現は21世紀の最重要課題/男女共同参画の潮流/なぜ男女共同参画が必要か？/思い込みと既成概念に捉われない 他

<参加者の声>

- ★ 男女共同参画に対する考え方・受け止め方に勘違いしていることがあったような気がします。今回確認したことを職場のメンバーにも共有するよう働きかけていきたいと思います。(40代・男性)
- ★ 男女平等！！と言われる時代を生きてきて、その意識を強く持っていると思っていたけれども、まだまだ自分の根底にはそうではないものがあると気づかされました。私自身、もっともっと頑張りたい！！そしてより良い社会に発展していった欲しいと強く感じました。(30代・女性)
- ★ 男女の平等が進んでいない現状を知ることができ、変えていく必要があると痛感した。(20代・男性)
- ★ 男は男らしく、女は女らしくと昔から言われていた時代から、現在の男女平等の教育を受けてきている社会にあっても、女性の不平等に気づかされた。子どもを持つ親として、子どものスキル・能力を活かせる社会になってもらうことを希望します。(50代・男性)
- ★ 男女のこれまでの考え方・役割、そしてこれからの考え方・役割がとてもよく理解できた。考え方の多くは子どもの頃に教えられたことにあります。子どもの頃から男女共同参画は始まっています。(50代・女性)
- ★ 働き方について、男性への負担軽減が大切だと感じた。(20代・女性)
- ★ 女性だから男性だからという考えではなく、「私でよければ頑張ります」という気持ちで何事にも取り組んでいきたい。(20代・女性)
- ★ 男性も女性も働きやすい職場づくりという視点で様々なことに取り組みたい。(40代・女性)



講師への謝金・旅費は当センターが負担し、実施にあたっては、申請者・講師・センターとの三者による事前打ち合わせを行い、内容の充実と効果の拡大を図っています。

ご要望に合わせて実施しますので、関心のある方は、まずはお気軽にお問い合わせください。

宮崎県男女共同参画センター

(指定管理者：特定非営利活動法人みやざき男女共同参画推進機構)

〒880-0804 宮崎市宮田町3番46号 県庁9号館

☎：0985-32-7591 FAX：0985-60-1833

✉：info@mdanjo.or.jp HP：http://www.mdanjo.or.jp

Facebook：https://www.facebook.com/miyazakidanjo

